

三ノ回 支那帝麦处理要綱

支

麦

0315

S 1.1.1.0-27 1471

REEL No. A-0213

0201

アジア歴史資料センター

支那事變處理要綱

方針

支那事變ノ處理ハ昭和十五年七月決定一世界情勢ノ推移ニ伴フ時局處理要綱ニ準據シ

一武力戰ヲ續行スル外英米援將行爲ノ禁絶ヲ強化シ且日蘇國交ヲ調整スル等政戰兩略ノ凡ユル手段ヲ盡シテ極力重慶政權ノ抗戰意志ヲ表滅セシメ速ニ之カ屈伏ヲ圖ル

一適時内外ノ脈勢ヲ積極的ニ改善シテ長期大持久戰ノ遂行ニ適應セシメ且大東亞新秩序建設ノ爲必要トスル帝國國防力ノ増強性ヲ恢復増強ス

一以上ノ爲特ニ日滿伊三國同盟ヲ活用ス

0316

S 1.1.1.0 - 27 1472

要領

一重慶政權ノ屈伏ヲ促進シ之ヲ相手トスル息戰和平ヲ圖ル爲ノ諸工作次ノ如シ

本工作ハ新中央政府承認迄ニ其ノ實效ヲ收ムルコトヲ目途トシテ之ヲ行フ

(一)和平工作ハ帝國政府ニ於テ之ヲ行ヒ關係各機關之ニ協力スルモノトス

(註)

從來軍民ニ依リテ行ハレタル和平ノ爲ノ諸工作ハ一切之ヲ中止ス

右工作ノ實施ニ方リテハ兩國交渉從來ノ經驗ニ鑑ミ特ニ帝國ノ

0317

S 1.1.1.0 - 27 1473

眞意ヲ明カニシ信義ヲ恪守スル如ク善處スルモノトス
(二) 和平條件ハ新中央政府トノ間ニ成立ヲ見ントスル基本條件ハ之
ト一體ヲナスヘキ艦船部隊ノ駐留及海南島ノ經濟開發ニ關スル
祕密協約ヲ含ムニ準據スルモノトシ日本側要求基礎條件別紙
ノ如シ

(三) 右和平交渉ハ汪蔣合作ヲ立前トシ日支間ノ直接交渉ニ依リ之ヲ
行フヲ以テ不則トスルモ之ヲ容易ナラシムル爲備邊ヲシテ仲介
セシムルト共ニ對蘇國交調整ヲモ利用ス
支那側ノ實施)スル南京及重慶ノ合作工作ハ之ヲ促進セシムル
モノトシ帝國政府ハ之ニ對シ側面的援助ヲ爲ス
(四) 新) 中央政府ニ對スル條約締結ハ遲クモ昭和十五年十一月末迄

0318

8 1.1.1.0 - 27 1474

ニ完了スルモノトス

ニ昭和十五年十一月末ニ至ルモ重慶政権トノ間ニ和平成立セザルニ
於テハ情勢ノ如何ニ拘ラス概ネ左記要領ニ依リ長期戦方略ヘノ導
線ヲ敢行シ飽ク迄モ重慶政権ノ相殺ヲ期ス
長期戦線勢轉移後重慶政権相伏スル場合ニ於ケル條件ハ當時ノ情
勢ニ依リ定ム

(一) 一般情勢ヲ指導シツツ適時長期武力戦線勢ニ轉移ス
長期武力戦線勢ハ一般情勢大ナル變化ナキ限り蒙疆、北支ノ安
威及漢口附近ヨリ下流揚子江流域ノ要域竝ニ廣東ノ一角及兩支
沿岸要點ヲ確保シ常ニ用兵的彈據力ヲ保持スルト共ニ占領地域
内ノ治安ヲ徹底的ニ肅正スルト共ニ封鎖竝ニ航空作戦ヲ進行ス
(二) 新中央政府ニ對シテハ一意帝國綜合戦力ノ強化ニ必要ナル諸事

0319

8 1.1.1.0 - 27 1475

0320

第一ニ協力セシムルコトヲ主眼トシテ我占據地域内ヘノ政治力ノ浸透ニ努力セシムル如ク指導ス

重慶側ハ究極ニ於テ新中央政府ニ合流セシムルモ新中央政府ヲシテ之カ急速ナル成功ニ焦慮スルカ如キ措置ハ採ラシメサルモノトス

(三) 支那ニ於ケル經濟建設ハ日韓兩國ノ事情ト照準シ國防資源ノ開發取得ニ徹底スルト共ニ占領地域ノ民心ノ安定ニ資スルヲ以テ根本方針トス

(四) 長期大持久ノ新事態ニ即應スル爲速ニ國內體制ヲ積極的ニ改善ス

在支帝國諸機關ノ改善改廢ヲ斷行シ施策ノ統制ヲ強化ス

1.1.1.0 - 27 1476

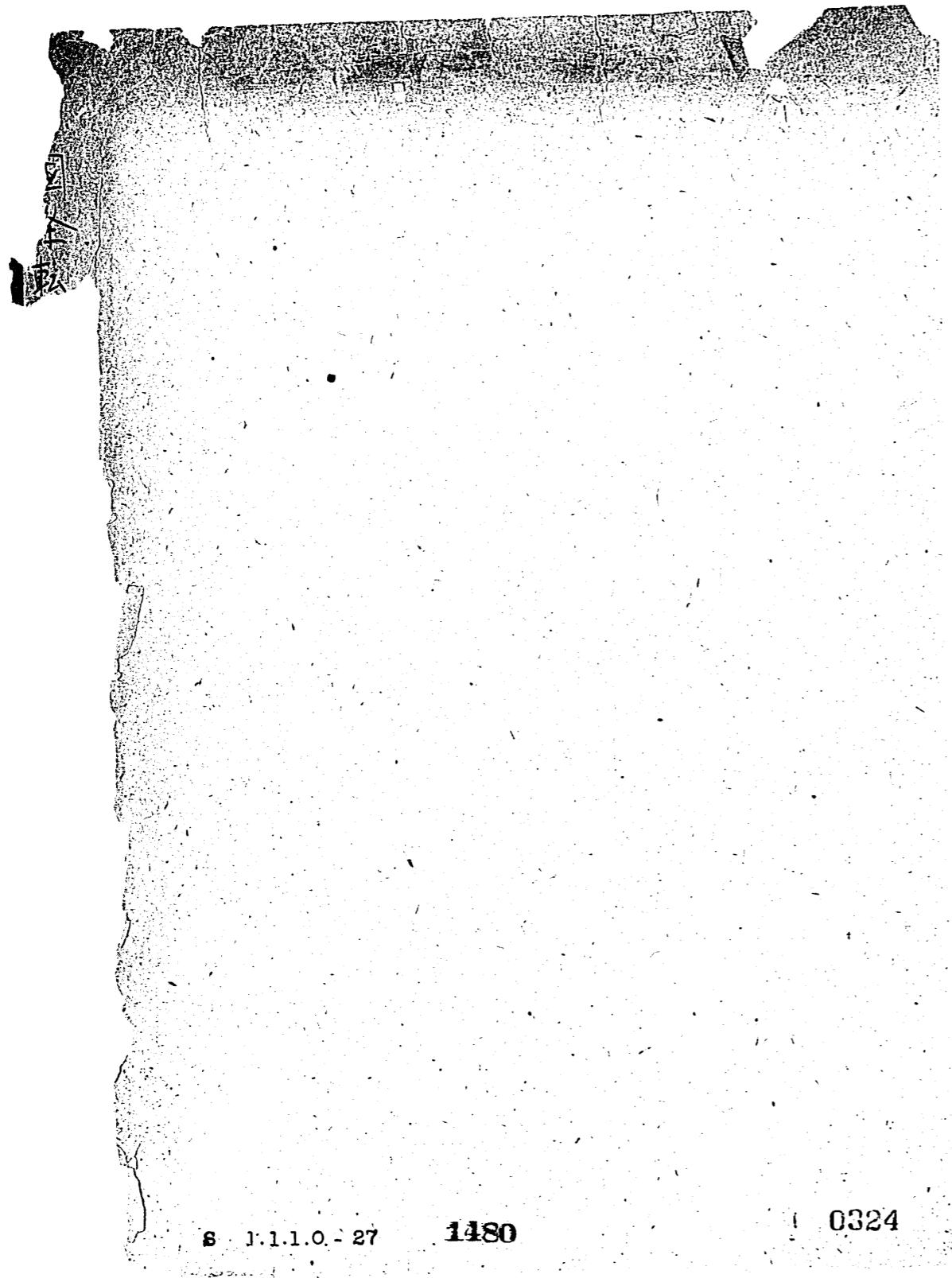
別紙

日本側要求基礎條件

- 一、支那ハ滿洲國ヲ承認スルコト
- (一) 本項具現ノ方式竝ニ時期ニ付テハ別途考慮スルコトヲ得
- 二、支那ハ抗日政策ヲ放棄シ日支善隣友好關係ヲ樹立シ世界ノ新情勢ニ適應スル爲メ日本ト共同シテ東亞ノ防衛ニ當ルコト
- 三、東亞共向防衛ノ見地ヨリ必要ト認ムル期間支那ハ日本カ左記駐兵ヲ行フコトヲ認ムルコト
- (一) 蒙疆及北支三省ニ軍隊ヲ駐屯ス
- (二) 海南島及南支沿岸特定地點ニ艦船部隊ヲ留駐ス
- 四、支那ハ日本カ前項地域ニ於テ國防上必要ナル資源ヲ開發利用スル

0321

1.1.1.0 - 27 1477



REEL No. A-0213

0206

アジア歴史資料センター